

中小企業支援

藤田 正美 議員
(想造)^{候補者}/度会郡選出

問 地域経済は厳しい状況にあり、このままでは地域社会が成り立たなくなる恐れがあります。

地域産業を振興するため、収益性の追求だけでなく、社会性や公益性に光を当て、地域社会を支える視点を県の産業政策に位置づけるべきではないですか。

また、中小企業振興基本条例をつくり、戦略的に中小企業政策を展開する必要があると考

えます。



○首都圏における戦略拠点の設置 ほか
他県の状況も見守りつつ、その必要性や効果などを研究し、県民や関係団体などの意見も聴きながら、議論を進めています。その他の質問事項

県立病院改革

西塚 宗郎 議員
(新政みえ)/桑名市・桑名郡選出

問 県立病院改革案は、議会では反対の議論が多く、県が行つたパブリックコメント、新政みえが行つた意見募

集、住民説明会などの意見のほとんどが反対なうえ、反対署名も提出され、職員の理解も得られていません。

また、「病院の姿」可能性詳細調査への協力が得られた団体も少なく、実現の可能性を確認できたとは思えません。現時点では、条例案や予算を撤回すべきです。

地域の活力を維持する産業政策は大変重要であり、国際競争力を有する製造業はもとより、地域密着型の産業振興もバランスよく推進したいと考えます。



○条例については、国の議論や提案された内容は基本方針案での条件に合致し、実現の可能性は高いと判断しました。改革は先送りできない課題であり、着実に実行していきます。

県立志摩病院

山本 教和 議員
(自民みらい)/志摩市選出

問 知事は、今回の県立病院改革において、志摩病院を全国から注目される病院にしたいと言っています。

これは、

志摩病院を地域医療の



メツカにしたいという意気込みだと思いますが、どのようなイメージを描いていくのでしょうか。

答 民の方の意見などを受け、具体的な病院像と実現の可能性などの把握のため調査を実施したところ、志摩病院には複数の団体の協力がありま

した。

こうした努力により、他県からも地域医療に理解のある医師が集まり、県南部のへき地医療提供体制にも貢献できる病院にしていきたいと考えています。

○伊勢志摩の地域振興

地球温暖化防止への取り組み

辻 三千宣 議員
(新政みえ)/伊勢市選出

問 温室効果ガスの増大により、地球の温暖化が進み、それが原因とされる風水害などが頻発しています。

県では、「三重県地球温暖化対策推進計画」を策定し、取り組みを進めていますが、計画が平成22年度で終了することから、新しい計画で具体的な戦略づくりが求められています。温暖化防止のために、今後どのような対策を取ろうと考えていますか。

県としても、これまでの取り組みを再点検し、地域や産業の特性を踏まえ、めざすべき削減目標を定めていきます。

答 三重大学や指定管理者と協力して医師を確保し、救急医療体制、産婦人科などの診療体制について、期待される医療機能を回復・充実させたいと考えます。

また、国などでの取り組み効果も参考に、新たな削減取り組みの検討や推進を図り、県全体として積極的にCO₂の削減を進めていきます。



○生活保護行政 ほか
その他の質問事項